

令和5年度行政評価 事務事業評価シート(令和4年度実績)

事務事業コード	020201140	予算コード	01083225	従事人員(人)	投入コスト(千円)	評価	評価点	一次評価	B		
事務事業名	図書館管理運営事業	正規職員数	0.5	国庫支出金	0	有効性	B	平成28年度より指定管理者による図書館運営が開始され、令和3年度には2期目の指定管理による運営が始まった。新型コロナウイルス感染拡大による休館など利用への影響はあるが、電子図書館サービスを開始し休館中も利用いただき、市民の図書館利用に対する要望の大きさを強く感じられた。			
担当課	生涯学習課	嘱託職員数	0	府支出金	0	効率性	該当なし				
根拠法令等	市単独事業 ■条例・規則 泉佐野市立図書館条例、泉佐野市立図書館条例施行規則	臨時職員数	0	市債	0	妥当性	A				
		歳出(千円)		その他	8,900						
		人件費総額	3,983	一般財源	157,237	受益者負担	B				
				減価償却費	0						
事務事業類型	運営事業	フルコスト(千円)	166,137	緊急性	D	事務事業実施内容					
実施手法	全部委託	市民1人当たりコスト(円)	1,683								
対象		活動指標		R4実績	公的関与	C					
不特定の市民	対象数	映画開催回数		20.0	実施主体・委託化	C					
泉佐野市在住・在勤・在学者、および近隣住民		おはなし会開催回数		46.0							
事業の内容		移動図書館のべ巡回箇所		406.0	他の事務事業との関連	A					
指定管理者制度を導入している図書館運営の管理 図書館電算システムの調整・管理 移動図書館車両の買い替え 佐野まちライブラリーの開設 読書活動推進に係るイベントの企画・実施		移動図書館巡回日数		158.0							
事業の目的	中央図書館・移動図書館・公民館図書室の各図書館施設が、市内全域において組織的にサービスを充実し、貸出の拡大を図る。また、映画会・おはなし会などの事業の開催により図書館利用の増大を図るとともに、学習意欲の向上と情報の発信地としての役割を担うことを目的とする。	成果指標		R4実績	透明性	B					
		延べ貸出者数		80,950.0	財政健全化計画	B					
		個人貸出冊数		397,082.0							
		映画会参加者数		500.0	財政健全化の取組	該当なし					
		おはなし会参加者数		791.0							
		コスト指標		R4実績	改革改善プラン達成度	該当なし					
貸出人数1人あたりの経費			1,744.5								